

# あいせい

第 354 号  
 発行日 令和 2 年 11 月 1 日  
 発行人 愛正会企画会議  
 編集人 愛正会企画会議  
 発行所 (株)茨城福祉サービス  
 Tel 0293(22)5848  
 Fax 0293(23)7276

医療法人・社会福祉法人 愛正会広報紙



▲普通に会って話せる日が一日でも早く戻ること。

多種多様な業種で様々な対策  
 ・対応を求められるコロナ禍の世の中。特に『医療・福祉』はより注意することが求められます。私の勤務する田尻ヶ丘病院でも、新型コロナウイルス感染症に対して様々な対策・対応を施し、最善の注意を払いながら日々業務を行っております。

介護職として患者様と関わるなかで、実際に『家族と会いたい』『いつになったら会える?』と聞かれると、説明はその都度させて頂いておりますが、やはり寂しそうな顔を見ると心苦しいのが正直なところです。(現在は希望があればリモート面会が可能です)

自分自身この期間色々と考えさせられました。直接的な医療行為は行えませんが、自分に何が出来なのか。ただでさえ不安な入院生活の中で、私は介護士として患者様に少しでも気持ちりが紛れる様『心の拠り所』としてありたいし、患者様を笑顔にしたい。その為にも初心に戻り、日々一緒に頑張っているスタッフと協力しながら『コロナ禍だけどこの中で出来ること』を模索し続け、変化する世の中に対応してまいります。

田尻ヶ丘病院  
 介護課 野口翔太